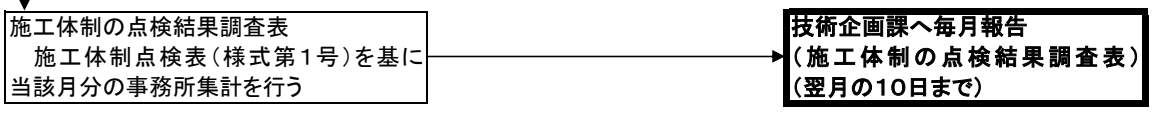
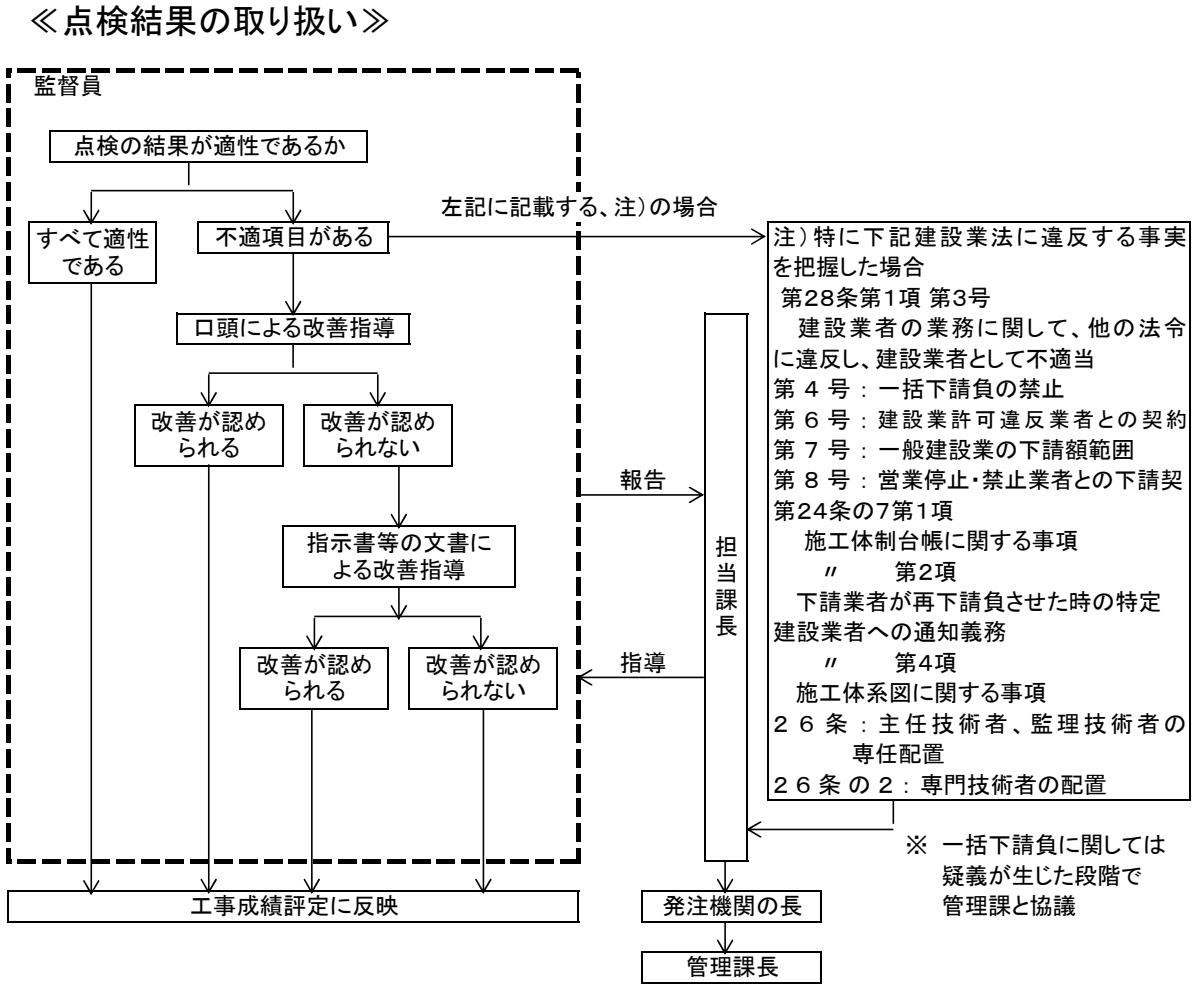
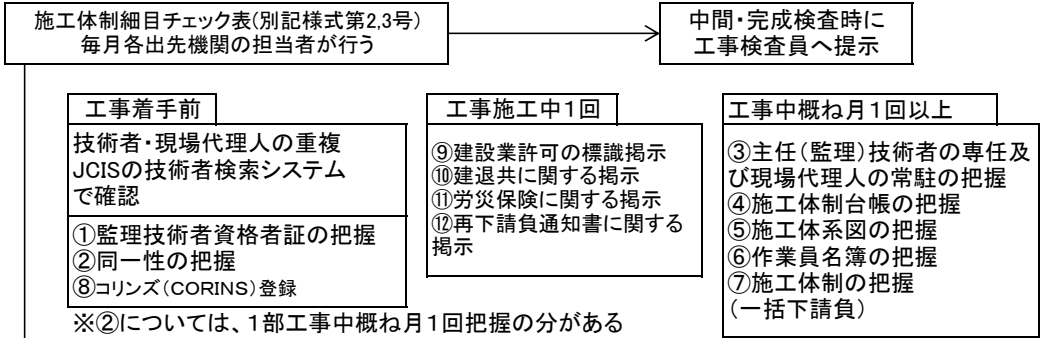


別紙1(その2)  
 施工体制点検フロー図

工事現場における施工体制点検要領  
 対象：請負代金額4,000万円(建築一式工事8,000万円)以上の場合、主任(監理)技術者の専任の点検が必要  
 (併せて、現場代理人の常駐の点検が必要)  
 ただし、下請総額4,500万円(建築一式工事7,000万円)以上の場合、監理技術者の点検が必要  
 また、下請契約を含む全ての工事については、施工体制台帳、施工体系図の掲示などの点検が必要



別紙1(その2)  
 施工体制点検フロー図

一括下請負に関する点検及び判定方法  
 対象: 下請契約を締結する全ての工事  
 (工事中概ね月1回以上)

